中立の職長等が職工側要求案を引提げ

會社へ肉薄せん

川崎の爭議愈よ紛糾

總辭職を爲すべしと

川崎造船所爭議勃發以來職工側の要求に對し一歩を譲らざるのみか飽迄高壓手段を弄し職工側の代表を片つ端より解雇したのみ從來爭議に對し全く嚴正中立の態度を持して居た同所

造船部 工場長及び伍長等三百四十餘名は會社の處置を憤慨し此際一般職工の爲め何等かの方法を講ずべしとて過般來協議を遂げ居たる事は既報の如くであるが二十日一同は兵庫門口町

濱の寺 に會合右に對し協議の結果愈々此際一同結束し職工側に加盟し自ら交渉委員となり職工側の要求案を提て會社に肉薄すべく右要求案の容れられざる場合は決議する旨を發表し散會したが斯くて三

深更に 至り散會したに依つて川崎爭議は今後幾多曲折を經ずして解決する事容易ならず觀測さる

同會に 於ても之を諒とし其代表者間交渉を一任したる爲め同夜爭議本部に於て開催し職工側最高幹部會は既に中止し一先づ右工場長等の交渉顚末を見たる上最後の態度を決すべく

川崎全職工に通知

『就業希望の向は申出でよ』

休業中の神戸川崎造船所は廿五日より開場の筈だが會社は爭議長期に亙り職工團の疲弊が輪廻苦しくなつたのを見て其結束を破らんとするつもりか二日朝全職工に對し左の通知を送なく掲示した

『當社は來る二十五日より平生通り工事を開く筈なるが現在の社員は平生通り業務に盛業の意思あるを以て其の旨貴方は手紙に依り本日までに通知されたく尚二十五日までに當工場の秩序恢復の見込なき時は已むを得ず當分の内引續き休業致すべく其の際は前の通知の如く手當を支給せざることに致すべく此の通知を受けた職工團幹部は直に協議會を開いたが川崎の休業明後日に對する對策は極めて祕密を要し早く決議するとソレが他に漏れ會社に覺られるとまたもや二十四日夜遂ち休業明けの前夜迄に

三菱造船は休業

繼續を發表す

職工側も投票の結果飽迄罷業續行に決し愈々持久戰に入る

三菱造船所の勞働爭議は全く會社側職工の持久戰に入つた。尚同日の三菱造船所の職工行商隊は從來の上に更に百數十組の班を設け遠くは大阪明石須磨等へ行商に出掛けた（神戸電話）

各所に演說會 川崎造船所造船部職工主催に依り勞働問題演說會は二十一日午前九時同午後一時の二回楠公前日本劇場に於て開催賀川豐彦氏其他の熱烈なる演說あり頗る盛會を極めた又川崎造船所職工兵庫驛合會に於ても三十一日正午より兵庫東尻池朝日亭に於て演說會を催した（神戸電話）

川崎の職長等 會社側に 會見を申込む

川崎造船所造船部工場長及び工伍長等三百四十餘名は會社の高壓的態度に憤慨し職工に加盟せん事を議した事は朝刊所報の通りであるが一行は二十一日午前十一時神戸兵庫門口町濱野寺に集合連名狀を作製の上會社に向け會見方を申込んだ（神戸電話）

去る十三日より十日間休業を發表した神戸三菱造船所は明後二十三日より就業の筈であつたが二十一日早朝に至り又も左の如く休業繼續を發表した

工場の秩序恢復の見込みなきに依り來る二十二日より當分の間休業を繼續す但し右休業期間内は日給及び手當等は支給せず會現行社則は嚴守し著實に就業の意思あるものは各自手紙により出勤を申出でらるべし

三菱造船所職工代表者は直ちに右に對し職工側に於ては直ちに總本部である第二互助倶樂部に最高幹部會を開き今後の方針を投票に問ひたる結果一同の意氣益々旺にして何れも飽迄罷業を繼續し行商を行ひて生活を支へ會社へ對抗すべく決議し散會したが斯くて三

三菱造船 復職申出多數 主謀者の馘首

神戸三菱造船所は鐵工機械部の仲口忠一外三百六名、又三菱電氣會社は工場長等今回の事件の首謀者と見做し馘首することに決定二十一日夜當留郷で通知すると共に更に三菱内燃機職工二十餘名に對しモ同職工規則に違反し傳聞者

決議するといふことにしたさ、働就業の意思ある者は申込むこの知は馘首職工の處にも漏れなく布されたがそれは馘首の職工名簿に依り手紙を出した間違こと知れ會社は直に取消の手紙を出したこと

三菱で馘首

神戸三菱造船所は第一回職工交渉委員全部并に上京代表委員十名と襲に不穩なる行動ありて檢束された百二十名を昨日社則違反として馘首した（大阪電話）

三菱造船工 昨日來軟化す

復職申込み約二千に及び會社側漸く樂觀の態

神戸三菱造船所は廿一日より更に二十四日迄休場とし同時に硬派職工三十七名を解雇すると共に軟派職工の家庭訪問を爲し切崩し策を講じた結果二十二日正午までに約二千の復職申込みがあつたので廿五日迄には半數は得らるゝ見込みだとの事に硬派職工は唯か狼狽の氣味にて最後の決心は廿四日の夜以後に於て爲すらしく觀測される又川崎造船所は廿五日より開場の旨職工一同に通告した（神戸電話）

砂田代議士 にまつはる 奇怪の噂

神戸の勞働爭議につき神戸市選出國民黨砂田代議士は友愛會と川崎造船所との中間に立ち川崎造船所より金一萬圓の支出を受け友愛會へは百圓を提供し殘金九千九百圓を着服したりとの噂專らなるより友愛會顧問久留義護士は二十三日砂田代議士と會見事情を訊し若し不審の點ある時は氏に對して或種の行動を取るべしと（大阪電話）

着服したとの說

川崎から金を受けて

友愛會系を 全部馘首

三菱では今回の勞働爭議の煽動者並に首謀者で友愛會系の職工は全部馘首する事となり其第一回として廿一日夜造船部職工三十名の愛を馘首した（神戸）

出動部隊 引揚げ

二十五六日頃

勞働爭議に就き神戸に派遣中の姫路二十九聯隊は來る二十五六日頃引揚げる筈（神戸電話）

岩崎邸の警官隊 代表委員を拉致

三菱神戸造船所職工代表中村氏外六名（三名は既に歸神）は『岩崎男に會はなければ如何しても歸ぬ』と二十二日正午復々發河邸の岩崎邸に押掛け面會を求め男の令弟俊彌氏が自動車で出かけんとする所へ詰寄せたので傳て張込中の西神田署の佐藤警部外十數名の警官が一方從業員代表委員も駆付け署放還と共に友愛會本部で議の豫定を宮村町天滿合同組本部に引揚ひ種々協議した

三菱工全部 引揚ぐ

製糖職工活躍

三菱造船職工代表者は去る二十二日更に面會に押かけたが面會出來ず午後八時神戸發列車で歸つたが一方從業員代表委員も駆付け署放還と共に友愛會本部で議の豫定を宮村町天滿合同組本部に引揚ひ種々協議した